

輸出事業計画

※申請者名：グローバル・オーシャン・ワークス株式会社、
品目：養殖ブリ等

1. 輸出における現状と課題

【現状】

当社は自社商品とパートナー企業のプライベートブランド商品合わせて合計年間約1,412トンのブリ関連製品を米国向けに輸出する民間最大のブリ加工品メーカーである。主力商品は、CO処理冷凍ブリフィールと無処理冷凍ブリフィールであり、これらを全米の2割市場と言われるアジア系レストラン・スーパーマーケットに販売している。

【課題】

- （製造・加工）①加工数量増に伴う原魚を調達、②消費者ニーズを把握し、マーケットインの発想で加工レベルを上げた新商品開発
（販売）米国子会社が持つ顧客ネットワークを通じて米国市場が求めるニーズを正確に掴む必要がある

2. 輸出事業計画の取組内容

【取組み】

（製造・加工）

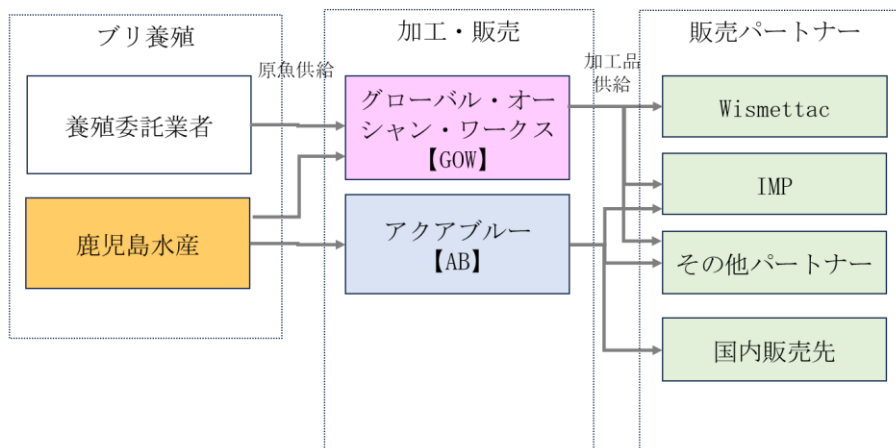
- ① 自社養殖部門の管理生簀のみならず、外部原魚の調達を念頭に提携養殖業者のネットワークを拡充している。
- ② 現時点では現地が求める商品をトライアル出荷すべく他社の加工場に委託加工しているが、自社で二次加工場を新設することで、通年で常時加工レベルをあげた製品を製造出荷出来る体制を整える。ミンチやキューブに関しては、機械を導入し省力化を図っていく。また原魚価格が上昇している中、採算を確保すべく端材の有効活用を図っていく。

（販売）

- ・ 既存の取引先に対して、試作品のサンプリング調査を継続実施。また商品の活用方法やレシピ提案等を行うことで新商品を啓蒙する。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

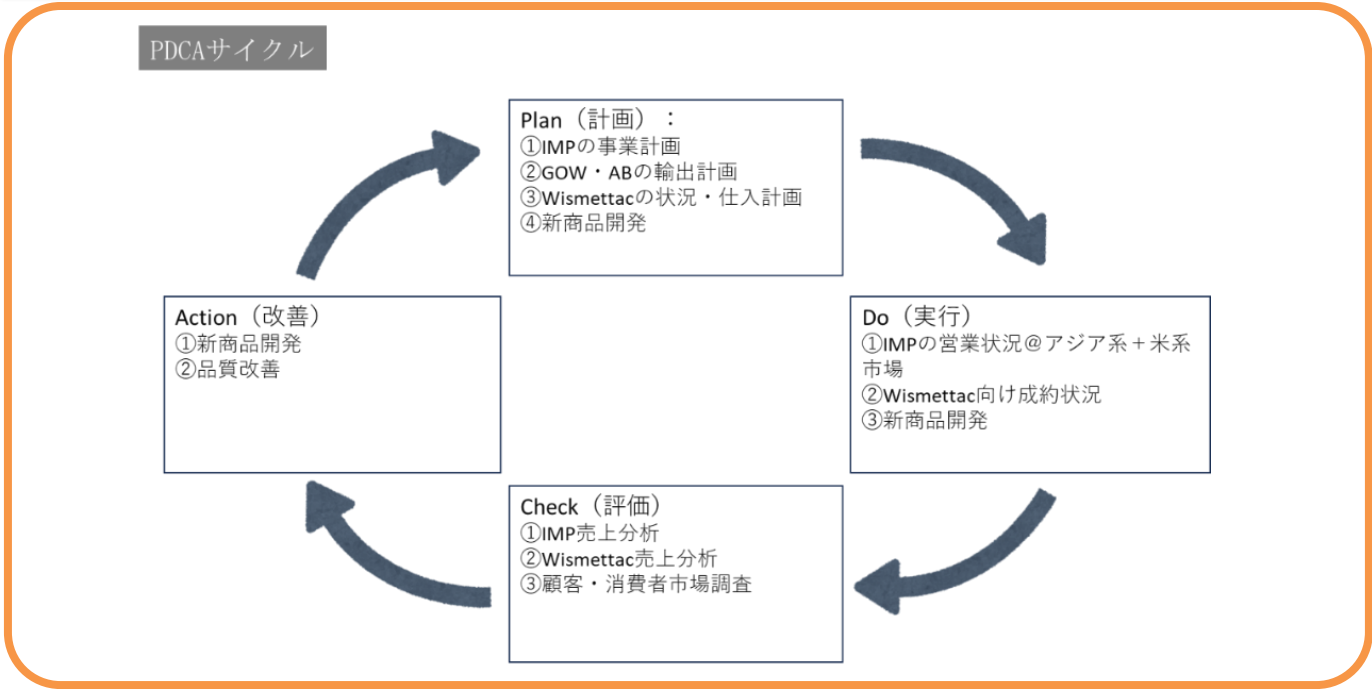
事業の組織体系図



輸出事業計画

※申請者名：グローバル・オーシャン・ワークス株式会社、
品目：養殖ブリ等

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制（続き）



4. 輸出目標額

		現状	目標年	備考
		(2023年10月～2024年9月)	(2029年10月～2030年9月)	
垂水市	輸出額 (千円)	3,148,353	5,687,113	
	輸出量 (t)	1,412	2,021	
	輸出先国	米国	米国	
	生産量 (t)	1,412	2,021	加工委託先増、自社が加工場新設と二次加工場新設による増産